

Ⅲ サービスの状況

図書館は、すべての市民が必要とする資料を提供すること、また、いつでも、どこでも、だれもが気軽に図書館を利用できることを目指してサービスを展開しています。資料の貸出、予約・リクエスト及びレファレンス(図書等についての相談)は、サービスの重要な柱です。また、すべての市民をサービスの対象とする中では、児童サービスや障がい者サービスに力を入れています。

※利用状況の推移、他自治体との比較等は「V 資料」をご覧ください。

1 貸出サービス —登録・利用状況—

我が国で貸出が公共図書館のサービスとして定着したのは1970年代以降のことです。

それ以前の図書館では、自由に書架の本を手にとることもできず、職員に書庫から出してもらった資料を館内で読むような「館内閲覧」に重きが置かれていました。

昭和48(1973)年に開館した多摩市の図書館では、開館当初から「館内閲覧」よりも「館外貸出」に力を入れ、市民生活に図書館サービスが定着するよう努力してきました。

(1) 利用者登録の状況

多摩市の貸出サービスの実績は東京都26市図書館と比較すると、市民1人当たりの蔵書冊数や貸出総冊数は平均より高い数値になっていますが、登録者数は平均より低くなっています。これは、貸出冊数の制限がないため、家族の分も1人のカードでまとめて借りることが多いのがその一因と考えられます。また、登録者の統計が自治体によって不統一で、適正な比較ができないこともあります。近年の傾向としては、相互利用による他市の市民の登録は増加が見られます。

登録状況概要

	登録者 (人) a	利用者 (人) b	人口に対する 登録者割合 a/人口	人口に対する 利用者割合 b/人口	登録者に対する 利用率 b/a
市内	60,945	31,354	41.3%	21.2%	51.4%
市外	15,315	6,118			40.0%
その他(入院等)	16	1			6.3%
合計	76,276	37,473			49.1%

※登録者：平成27年3月31日現在

※利用者：平成26度に貸出実績がある人数

※人口：平成27年4月1日現在

(2) 個人利用の状況

駅前の関戸図書館と永山図書館の2館で、多摩市の図書館の全体の貸出量の半数を超えています。年齢別貸出者数は、全般として60歳代の割合が高くなっていますが、東寺方図書館と関戸図書館は、40歳代の割合が高い特徴があります。

館別の利用状況

館名	開館日数(日)	貸出者数(人)	貸出点数(点)	予約受付件数(件)				1日当たり平均			1人当たり貸出点数
				図書館窓口	館内OPAC	Web OPAC	計	貸出者数	貸出点数	予約件数	
本館	329	134,963	388,930	12,909	7,587	67,653	88,149	410	1,182	268	2.9
東寺方図書館	290	32,536	92,342	4,558	2,751	19,035	26,344	112	318	91	2.8
豊ヶ丘図書館	290	61,474	164,180	8,649	6,092	32,350	47,091	212	566	162	2.7
関戸図書館	304	147,720	353,393	16,941	14,424	68,642	100,007	486	1,162	329	2.4
聖ヶ丘図書館	290	40,998	106,611	6,636	3,848	21,425	31,909	141	368	110	2.6
永山図書館	304	207,710	487,572	25,572	19,640	98,881	144,093	683	1,604	474	2.3
唐木田図書館	297	48,671	127,218	4,635	3,167	26,870	34,672	164	428	117	2.6
行政資料室	247	2,495	4,907	397	51	2991	3,439	10	20	14	2.0
合計	2,351	676,567	1,725,153	80,297	57,560	337,847	475,704	288	734	202	2.5

※ 館内OPAC: 図書館内の利用者用端末 ※ Web OPAC: 自宅パソコン、携帯電話等

館別年齢別貸出者数

年齢	項目	本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	行政資料室	合計
10歳未満	貸出者数	7,510	1,691	1,948	3,699	1,308	5,791	1,823	58	23,828
	割合	5.6%	5.2%	3.2%	2.5%	3.2%	2.8%	3.7%	2.3%	3.5%
10歳代	貸出者数	5,405	2,705	2,400	6,881	1,733	9,453	2,250	54	30,881
	割合	4.0%	8.3%	3.9%	4.7%	4.2%	4.6%	4.6%	2.2%	4.6%
20歳代	貸出者数	4,530	1,013	1,575	7,727	923	8,170	2,445	197	26,580
	割合	3.4%	3.1%	2.6%	5.2%	2.3%	3.9%	5.0%	7.9%	3.9%
30歳代	貸出者数	16,697	2,860	5,512	20,018	3,890	25,722	6,541	276	81,516
	割合	12.4%	8.8%	9.0%	13.6%	9.5%	12.4%	13.4%	11.1%	12.0%
40歳代	貸出者数	26,211	7,757	7,935	30,037	6,712	42,033	8,832	782	130,299
	割合	19.4%	23.8%	12.9%	20.3%	16.4%	20.2%	18.1%	31.3%	19.3%
50歳代	貸出者数	17,839	5,604	7,371	24,334	6,068	30,246	8,508	715	100,685
	割合	13.2%	17.2%	12.0%	16.5%	14.8%	14.6%	17.5%	28.7%	14.9%
60歳代	貸出者数	34,354	6,501	18,566	27,018	12,005	48,092	12,191	376	159,103
	割合	25.5%	20.0%	30.2%	18.3%	29.3%	23.2%	25.0%	15.1%	23.5%
70歳代	貸出者数	19,276	3,617	13,660	18,860	6,699	30,793	5,260	24	98,189
	割合	14.3%	11.1%	22.2%	12.8%	16.3%	14.8%	10.8%	1.0%	14.5%
80歳以上	貸出者数	2,005	776	2,431	8,273	1,431	7,086	656	12	22,670
	割合	1.5%	2.4%	4.0%	5.6%	3.5%	3.4%	1.3%	0.5%	3.4%
その他	貸出者数	1,136	12	76	873	229	324	165	1	2,816
	割合	0.8%	0.0%	0.1%	0.6%	0.6%	0.2%	0.3%	0.0%	0.4%
合計	貸出者数	134,963	32,536	61,474	147,720	40,998	207,710	48,671	2,495	676,567
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※その他は学校図書館司書カード等による貸出者数

(3) 団体利用の状況

長期間まとまった冊数を貸し出す「団体貸出サービス」を行っています。対象は、子どもの読書推進活動を行う市民グループや、児童館、学童クラブ、保育園などの子どもの施設、コミセンなどの地域施設です。平成26年度の利用団体数は111団体でした。

なお、学校にはコンピュータシステムの連携により、多摩市立図書館の本を一時的に学校図書館の本として活用できる〈一時移管〉というしくみで対応しています。

団体利用の状況

	市立小中学校	読書会・サークル	文庫活動団体	幼稚園・保育園	市立施設	民間施設	児童館・学童クラブ	合計
団体数	26	33	0	17	7	8	20	111
貸出冊数	9,284	4,246	0	3,981	790	184	6,305	24,790

(参考) 利用規定

	市立小中学校	読書会・サークル	文庫活動団体	幼稚園・保育園	市立施設	民間施設	児童館・学童クラブ
冊数	50冊		1,000冊			2,500冊	
期間	1か月	3か月	1年				

(4) 弁償・督促

① 弁償

市民の財産である資料を保全するために、資料を紛失・汚損・破損した利用者に対し、同一資料による弁償を依頼します。入手が困難な資料については代替資料の指定を行い、可能な限り元に近い形での資料保全に努めています。

また、代替資料の指定が困難な場合は、資料相当額の現金による弁償を依頼しています。

なお、弁償の免責は、29人53点でした。

弁償件数

	現金弁償	現物弁償	合計
人数	32	513	545
点数	33	513	546

② 督促

多くの市民に公平に利用していただけるよう、返却期限を過ぎた貸出に対し、定期的に督促を行っています。督促方法は、メールまたははがきにより実施をしています。

督促件数

	はがき	メール	合計
件数	18,254	46,294	64,548

③ 貸出停止件数

貸出資料を3か月間延滞した場合、貸出停止の利用制限を行っています。

平成26年度の貸出停止件数は、資料件数903件、対象者数395人でした。

2 予約・リクエスト、協力貸出等

(1) 予約・リクエスト

多摩市立図書館では所蔵している資料への申込みは「予約」、未所蔵資料への申込みは「リクエスト」と呼び分けています。

受付件数の推移・内訳

単位：件

区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
提 供	蔵書資料	386,966	410,619	422,919	411,343	407,537	
	新規購入	6,621	6,040	5,985	6,157	5,186	
	借 用	一般	9,558	9,841	9,359	9,033	9,130
		障がい	1,362	1,515	2,003	2,586	2,854
		計	10,920	11,356	11,362	11,619	11,984
	情報提供や紹介	156	198	167	161	170	
小 計	404,663	428,213	440,433	429,280	424,877		
未 提 供	辞 退	19,455	20,259	19,966	19,617	18,778	
	未刊行等	446	445	526	420	419	
	取 消	25,307	30,329	30,280	30,496	30,686	
	その他	3,540	1,107	1,089	1,116	944	
	小 計	48,748	52,140	51,861	51,649	50,827	
合 計	453,411	480,353	492,294	480,929	475,704		

※ 辞退：利用者本人の申し出により予約取消した件数

※ 取消：取置き期限を過ぎたため予約取消した件数

(2) 協力貸出

利用者のリクエストにお応えするため、都立図書館や国立国会図書館、都内公立図書館、点字図書館等と相互に資料の協力貸出を行っています。

単位：件

			平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
一 般 図 書	図 書 ・ 雑 誌	借 用	都立	4,783	4,797	4,349	4,314	4,296
			国立国会	161	238	206	149	182
			都内公立	4,596	4,781	4,797	4,529	4,577
			その他	18	25	7	44	75
			合計	9,558	9,841	9,359	9,036	9,130
	貸 出	都内公立	6,337	6,271	7,264	7,223	6,812	
		その他	41	39	42	31	44	
		合計	6,378	6,310	7,306	7,254	6,856	
	障 が い 者 サ ー ビ ス 用 資 料	書 ・ テ ー プ 雑 誌 図	借 用	全国公立	88	88	55	18
点字				188	173	41	67	289
貸 出			全国公立	211	101	85	12	9
			点字	238	186	117	3	4
書 ・ デ ィ ジ ー 図		借 用	全国公立	17	51	44	98	111
			点字	1,060	1,198	1,721	2,398	2,444
		貸 出	全国公立	186	233	240	230	314
			点字	338	402	435	571	590
書 ・ 点 字 雑 誌 図		借 用	全国公立	6	5	6	5	6
			点字	3	0	0	0	0
		貸 出	全国公立	2	3	1	1	0
			点字	2	3	0	0	0
借用資料の合計			1,362	1,515	1,867	2,586	2,854	
貸出資料の合計			977	928	878	817	917	

(3) 国立国会図書館視覚障害者等用データベース利用状況

国立国会図書館の視覚障害者等用データベースにデータ提供したデジタル図書、雑誌のタイトル数とそれに対するダウンロードやストリーミングによる利用件数です。

データの提供は平成26年9月より開始しました。

		平成26年度
デジタル 図書	提供件数（タイトル）	77
	ダウンロード・ストリーミング件数	1,404
デジタル 雑誌	提供件数（タイトル）	5
	ダウンロード・ストリーミング件数	38

3 レファレンスー相談業務・参考業務ー

- ・図書館のサービスとして重視しています
- ・レファレンス・データを公開しています

レファレンスとは、利用者が求める情報・資料を調査し、その資料の提供・紹介をするサービスで、図書館の本質的な機能です。

利用者の質問に直接対話しながら必要な資料・情報の入手につなげていくもので、多摩市の図書館では、開館当初からレファレンスを含めた窓口サービスに取り組んできました。

平成9年開館の永山図書館では、調べものに対する支援をより積極的に打ち出すため、「相談コーナー」を設けました。相談コーナーを設けているのは、本館、永山図書館、関戸図書館の3館ですが、他の4館でも、貸出窓口やフロアーなどで、子どもから大人までが職員に気軽に質問していただけるように努めています。また、行政資料室は市政や地域に関わるレファレンスの窓口として位置付けています。

なお、この数年間の主な質問と回答は、レファレンス事例として多摩市立図書館のホームページで公開しており、平成23年3月から国立国会図書館の事業であるレファレンス協同データベースにも参加しています。多摩市立図書館のホームページでの公開件数は、平成27年3月末現在192件です。

(1) 相談受付件数

単位：件

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
本館	6,041	6,266	5,905	9,229	8,481
東寺方図書館	2,159	3,075	3,668	2,855	2,556
豊ヶ丘図書館	1,213	5,006	3,373	2,764	4,079
関戸図書館	8,856	10,311	8,080	8,876	12,545
聖ヶ丘図書館	3,880	3,046	1,754	2,198	3,735
永山図書館	3,206	9,804	11,199	12,994	15,783
唐木田図書館	-	8,600	9,853	9,690	7,725
行政資料室	12	124	635	495	534
合計	25,367	46,232	44,467	49,101	55,438

※ 「〇〇という本はありますか」といった単純な問合せ（クイックレファレンス、所蔵確認等）を含め、原則すべて相談を対象としています。

※ 各館の窓口の状況、繁忙度により正確に記録されず、数値にばらつきがあります。

(2) インターネット検索用端末

平成18年3月から稼動した第IV期図書館コンピュータシステムから、調べものに利用できるインターネット端末を各図書館に設置しています。この端末では図書館が契約している新聞記事等のデータベースの検索、閲覧ができます。 ※参照：P.23「その他の資料」

(3) インターネット検索用端末利用数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
本館	870	902	632	645	675
東寺方図書館	456	312	204	240	175
豊ヶ丘図書館	136	220	114	183	301
関戸図書館	949	935	921	837	839
聖ヶ丘図書館	252	201	276	181	137
永山図書館	1,359	1,629	2,326	2,820	3,094
唐木田図書館	-	293	247	258	297
行政資料室	-	6	8	7	12
合計	4,022	4,498	4,728	5,171	5,530

※ 1人が1回に利用できる時間(30分)を1単位として換算

4 京王沿線七市連携

東京都市長会政策提言「広域連携の勧め～多摩の魅力をも高める18の連携～」に基づいて、平成20年4月1日から京王線沿線七市（八王子、府中、調布、町田、日野、稲城、多摩）の図書館で相互利用を開始しました。それまで多摩市は、日野市、稲城市と相互利用の協定を結んでいましたが、その範囲が七市に拡大されました。

それに先立ち、平成14年に日野市、稲城市との間で開始した相互利用は、それぞれの市民から多くの要望が寄せられたことや、市内の図書館利用に不便な地域を補えると共に、市民が利用できる資料、施設の幅が広がることなどから、広域行政サービスのさきがけとして開始していました。

平成26年度の相互利用実績は、多摩市民の他市立図書館利用が69,675冊、他市民の多摩市立図書館利用が180,622冊でした。

(1) 多摩市民の京王沿線七市の他市立図書館の利用状況

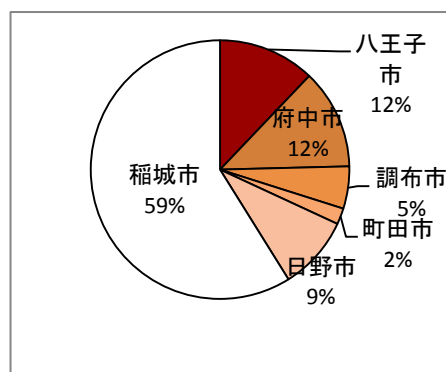
京王線沿線七市図書館の中で、多摩市民が最も多く利用しているのは稲城市立図書館で全体の59%を占めています。過去5年間は61～67%でしたので、ほぼ同様の傾向です。

平成17年度の利用統計によると、稲城市民の多摩市立図書館の利用81,986冊に対し、多摩市民の稲城市立図書館の利用はわずか845冊でした。しかし平成18年7月に稲城市立中央図書館が開館して以来、稲城市民の利用は減少し、反対に多摩市民の利用は増加し、平成19年度には両者の割合は逆転しました。その後、多摩市民の七市の利用状況は、年度によって若干の増減はありますが、過去5年間ほぼ同様の貸出冊数の割合で推移しています。多摩市民の他市立図書館利用

	登録者	貸出冊数	登録者の割合*	貸出冊数の割合*
八王子市立図書館	579	8,439	10%	12%
府中市立図書館	1,416	8,701	24%	12%
調布市立図書館	638	3,681	11%	5%
町田市立図書館	288	1,405	5%	2%
日野市立図書館	461	6,429	8%	9%
稲城市立図書館	2,605	41,020	44%	59%
合計	5,987	69,675	100%	100%

※ 登録者数は相互利用開始以来の累積登録者数、貸出冊数は平成26年度実績です。

(貸出冊数の割合)



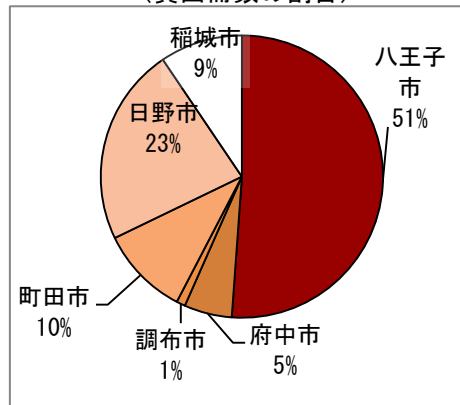
(2) 八王子・府中・調布・町田・日野・稲城市民の多摩市立図書館の利用状況

平成26年度の総貸出冊数約172.5万冊のうち、約18万冊が七市連携の市民によるもので、その内訳詳細は次ページのとおりです。

多摩市立図書館を最も多く利用しているのが八王子市民で、92,384冊、少ないのが調布市民で1,816冊です。都心部への通勤者が多い多摩地区にあっては、各市の鉄道などの交通条件を含めた地理的条件、位置関係によって利用にばらつきがあります。

過去5年間の貸出冊数の割合は、八王子市民が顕著に増加し、町田市民が漸増、稲城市民が漸減、その他はほぼ同様の利用状況で推移しています。

他市民の多摩市立図書館利用 (貸出冊数の割合)



館別	市民別	貸出者数	貸出冊数	予約冊数	館別	市民別	貸出者数	貸出冊数	予約冊数
本館	八王子市民	10,935	42,273	1,532	聖ヶ丘図書館	八王子市民	235	731	26
	府中市民	254	508	9		府中市民	54	135	9
	調布市民	133	335	2		調布市民	87	138	0
	町田市民	2,501	8,513	213		町田市民	59	163	0
	日野市民	1,277	4,300	785		日野市民	57	118	9
	稲城市民	453	1,187	217		稲城市民	2,382	5,086	1,701
	小計	15,553	57,116	2,758		小計	2,874	6,371	1,745
東寺方図書館	八王子市民	999	3,525	192	永山図書館	八王子市民	5,425	13,952	1,872
	府中市民	107	226	2		府中市民	285	614	48
	調布市民	1	1	0		調布市民	363	650	335
	町田市民	27	72	0		町田市民	1,245	3,328	291
	日野市民	581	1,607	320		日野市民	1,152	2,303	509
	稲城市民	374	592	174		稲城市民	3,918	8,306	2,556
	小計	2,089	6,023	688		小計	12,388	29,153	5,611
豊ヶ丘図書館	八王子市民	906	2,327	516	唐木田図書館	八王子市民	5,365	17,131	1,875
	府中市民	26	46	0		府中市民	27	48	0
	調布市民	217	293	76		調布市民	3	6	0
	町田市民	233	715	47		町田市民	1,562	5,239	171
	日野市民	49	119	3		日野市民	207	417	76
	稲城市民	122	397	54		稲城市民	53	114	12
	小計	1,553	3,897	696		小計	7,217	22,955	2,134
関戸図書館	八王子市民	4,527	11,547	1,552	行政資料室	八王子市民	525	898	408
	府中市民	3,059	8,253	1,162		府中市民	35	66	40
	調布市民	179	383	43		調布市民	4	10	0
	町田市民	185	362	5		町田市民	39	49	47
	日野市民	13,838	32,059	6,648		日野市民	62	86	61
	稲城市民	664	1,372	359		稲城市民	13	22	14
	小計	22,452	53,976	9,769		小計	678	1,131	570

	市民別	貸出者数	貸出冊数	予約冊数	全貸出者に占める割合	全貸出数に占める割合	全予約に占める割合
全館計	八王子市民	28,917	92,384	7,973	4.2%	5.1%	1.6%
	府中市民	3,847	9,896	1,270	0.6%	0.5%	0.3%
	調布市民	987	1,816	456	0.1%	0.1%	0.1%
	町田市民	5,851	18,441	774	0.8%	1.0%	0.2%
	日野市民	17,223	41,009	8,411	2.5%	2.3%	1.7%
	稲城市民	7,979	17,076	5,087	1.2%	0.9%	1.0%
	合計	64,804	180,622	23,971	9.4%	10.0%	4.9%

※八王子市民、府中市民、調布市民、町田市民の予約は在勤在学者のみ受付
※割合数値は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しません

近隣市民の利用状況（5年間の推移）

市民別	貸出者数(人)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	貸出冊数(冊)					
八王子市民	貸出者数	21,338	26,184	28,355	28,930	28,917
	貸出冊数	67,968	83,952	89,939	90,007	92,384
府中市民	貸出者数	2,801	3,130	3,090	3,440	3,847
	貸出冊数	8,668	8,693	8,969	9,497	9,897
調布市民	貸出者数	942	703	707	828	987
	貸出冊数	2,137	1,466	1,409	1,531	1,816
町田市民	貸出者数	4,061	5,595	5,840	5,124	5,851
	貸出冊数	14,283	19,282	19,139	17,886	18,441
日野市民	貸出者数	16,158	16,906	17,801	16,373	17,223
	貸出冊数	41,478	42,798	42,972	39,623	41,010
稲城市民	貸出者数	8,051	8,130	8,796	8,238	7,979
	貸出冊数	19,793	19,343	19,550	17,335	17,076

5 子どもへのサービス

“赤ちゃんからお年寄りまで”すべての年代の方が利用できる公共図書館を目指して、図書館では様々なサービスを展開しています。中でも、子どもの読書には開館当初から力を入れてきました。子ども時代に本の楽しさを知ることは、生涯を通じての読書の習慣につながるため特に重要です。

(1) 第二次多摩市子どもの読書活動推進計画～すべての子どもに読書のよろこびを～

「多摩市子どもの読書活動推進計画」（第一次）での成果や課題を踏まえ、平成24年2月、「第二次多摩市子どもの読書活動推進計画～すべての子どもに読書のよろこびを～」を策定、平成26年度は計画推進の三年目となりました。

①推進連絡会

日常的に学校連絡会、市民連絡会及び庁内連絡会の担当者と連絡を取り合い、総合的な連絡調整と計画に基づく子どもの読書活動推進の進行管理等を行ったことから、会議の開催はしませんでした。

②市民連絡会

5回開催し、計画の実行についての取り組みを進めました。

③学校連絡会

小学校2回、中学校1回開催し、学校図書館司書との連携を図りました。

④庁内連絡会

1回開催し、関係所管との連携を図りました。

⑤「第7回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》」

「子どもと本を結びつける日常の活動を多くの人に知ってもらおう」ことを目的として、おはなし会のPR強化、オープニング・エンディングおはなし会、講演会、展示（児童生徒の読書活動の成果物、中学校図書館の取り組み、図書館おはなし会協力団体等の紹介パネルなど）を行いました。

児童館とはPRの協力、おはなし会の開催などの形で連携しました。

オープニング・エンディング特別おはなし会・講演会

開催日	時間	対象	おはなしをする団体・テーマ・会場	参加者
平成27年3月1日(日) [オープニング]	午前10時20分 ～10時50分	乳幼児 ～大人	東京都市大学小池研究室開発□ 「マグボット (M u g b o t)」による絵本の読み聞かせ 会場：ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー	96 人
	午前11時 ～11時45分	乳幼児 ～大人	恵泉女学園大学 恵話会 「絵本の読み聞かせ、歌や手遊び」 会場：ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー	
	午後1時20分 ～1時50分	乳幼児 ～大人	東京都市大学小池研究室開発□ 「マグボット (M u g b o t)」による絵本の読み聞かせ 会場：ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー	
	午後2時 ～2時45分	幼児 ～大人	恵泉女学園大学 K E E S 「英語絵本の読み聞かせ、英語の歌や手遊び」 会場：ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー	
平成27年3月2日(月)	午前10時 ～11時45分	乳幼児 ～大人	S A T O Y A M A ▲楽校・図書館共催 「絵本について&読み聞かせ」 会場：ベルブ永山4階 保育室	13 人

開催日	時間	対象	おはなしをする団体・テーマ・会場	参加者
平成27年3月14日（土）	午後2時30分 ～4時	小学生 ～大人	つくしんぼ文庫 「のはらうた かるた大会」 会場：ひじり館地下1階 プレイルーム (学童クラブ横)	12 人
平成27年3月22日（日） [講演会]	午後1時30分 ～3時30分	主に 小学生の 保護者等	講演会 絵本作家・編集者 後路 好章氏 「心の中に育てよう！（びっくり）と？（はてな） のアンテナ～読書習慣と学力～」 会場：図書館本館2階 閲覧室	37 人
平成27年3月28日（土） [エンディング]	午後0時30分 ～2時	幼児 ～大人	多摩市文庫連絡協議会 「タペストリーを作ってあそぼう」 会場：図書館本館2階 講座室	61 人
	午後2時 ～3時	幼児 ～大人	多摩市国際交流センター 「外国語絵本の読み聞かせ」 会場：図書館本館1階 子ども図書室	
	午後3時 ～3時45分	幼児 ～大人	大妻女子大学 図書館サークル OLIVE 「英語絵本の読み聞かせと多摩の昔話の紙芝居」 会場：図書館本館1階 子ども図書室	
平成27年3月29日（日） [エンディング]	午後2時 ～2時45分	幼児 ～大人	The Witches (ザ・ウィッチイズ) 「日本語、英語、中国語で絵本の読み聞かせや歌 や手遊び」 会場：図書館本館1階 子ども図書室	41 人
	午後3時 ～4時	小学生 ～大人	多摩おはなしの会 「昔話を聞くおはなし会」 会場：図書館本館1階 へなそうるのへや	

⑥他施設との連携

- ・ 関戸公民館・・・TAMA人形げきまつり実行委員会主催「人形げきまつり」の開催に協力
- ・ 児童館「幼児の時間」・・・市民ボランティア団体と協働でおはなし会を2回開催
- ・ 子育て総合センター「たまっこ」・・・図書館作成のリストの配布、コアラ文庫によるおはなし会開催（月1回）を開始
- ・ 永山公民館・・・市民企画講座第1回（主催：TAMA子育てコミュニティーSATOYAMA▲楽校）と主催イベントに資料を提供
- ・ 本庁二階授乳室・・・赤ちゃん向けの絵本コーナーを設置（写真1）
- ・ ベルブ永山3階 談話・軽読書コーナー・・・「図書館おはなしの広場」（1回）（写真2）
「第7回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》」オープニングおはなし会を開催



(写真1)



(写真2)

(2) 各館での取り組み

① 児童コーナー

各館の児童コーナーには、赤ちゃん、幼児、小学生の本、そして子どもの本の研究書が置いてあります。そこでは子どもと本が結び付ききっかけ作りのひとつとして、たくさんの市

民ボランティアの協力も得ながら、各館でおはなし会を開催しています。
本に囲まれた気持ちの良い居場所で本と出会えるように、季節や行事などのテーマごとの本や、本にちなんだ展示を行っています。

※平成26年度の展示内容はP. 52・P. 53「各館の展示一覧」をご覧ください

※市民ボランティアについてはP. 54「おはなし会」をご覧ください

おはなし会の実施状況（赤ちゃんおはなし会含むすべてのおはなし会）

区分	本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	合計
回数	90回	22回	48回	61回	107回	67回	49回	444回
参加人数	1,515人	198人	1,090人	462人	930人	1,093人	373人	5,661人

・ぬいぐるみのおとまり会

子どもと本をつなぐ役割をぬいぐるみに担ってもらうことで、図書館に親しみを感じてもらうことをねらいとしたイベントです。ぬいぐるみといっしょにおはなし会に参加し、ぬいぐるみは図書館に泊まります。後日ぬいぐるみをお迎えに来た時に、おとまり会の様子がわかるプレゼントと、ぬいぐるみが読んでいた本としてお薦めする絵本を紹介します。

多摩市では、平成24年度から開催しています。平成26年度は11月5日（水）に本館、12月14日（日）に唐木田図書館で開催しました。

② ティーンズコーナー

大人の読書への橋渡しとして、10代の子ども向け資料の充実を図っています。企画展示や利用者自身によるお薦め本の展示等を行い、利用を促進しています。

各館にコーナーを設置し、本に囲まれた気持ちの良い居場所となるようにしています。

本館では、10代の子どもが集えるテーブルや椅子を配置しています。

③ こどもの読書週間（4月23日～5月12日）のイベント

テーマ 「絵本作家 渡辺茂男氏著作展示」

(3) 赤ちゃんから絵本に親しむための事業

図書館は、赤ちゃんのときから絵本に親しむことを大切にしています。

平成4年度から、母子健康手帳とともに図書館発行の絵本紹介冊子の配布を始めました。平成14年度からは「絵本かたりかけ事業」、平成15年度からは「赤ちゃんとおかあさんのおはなし会」（現在は「赤ちゃんおはなし会」）を開始、乳児期からの読書推進に努めています。

絵本かたりかけ事業 年24回 対象者:1,066人 配布数:1,057人 配布率99%

絵本をとおして親子のコミュニケーションが深まることの大切さを伝えることを目的として、健康センターで月2回行われる3～4か月児健康診査の待ち時間に市民ボランティアと協働で、絵本、ブックリスト、図書館案内などを専用のバックに入れて差し上げています。

未受診者に対しては、市内各図書館、健康センターにおいて配布を行っています。



赤ちゃん向け絵本のシンボル、ひよこをプリントしたバック



絵本かたりかけ事業の様子

各図書館における赤ちゃんおはなし会

絵本かたりかけ事業に関連して、乳幼児と保護者を対象に「赤ちゃんおはなし会」を開催しています。

赤ちゃんおはなし会の実施状況

区分	本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	合計
回数	27回	-	12回	12回	13回	12回	11回	87回
参加人数	642人	-	311人	183人	220人	495人	110人	1,961人

(4) 市立小・中学校への支援、学校連携

子どもの読書活動を推進する上で、図書館と学校・学校図書館の連携は特に重要です。

図書館では、早くから市立小学校に学級文庫用の図書を団体貸出するなど、学校とのつながりを大切にしてきました。こうした関係が発展し、現在は学校の要望に応じて、調べ学習などのテーマに合わせた本をまとめて学校に貸し出しています。

平成18年度に図書館システムと連動した学校図書館システムが稼動し、市立小・中学校では、自校の蔵書はもちろん、市立図書館や他の学校の蔵書を一元検索できるようになりました。平成20年度には、学校図書館司書や教諭が学校図書館システムから市立図書館の蔵書データにアクセスし予約する「直接予約」を開始し、より迅速に資料提供できるようになりました。

そのような図書館資料による連携・支援のほか、小学校2年生の「図書館訪問」、中学生の職場体験の受入れなどにも力を入れています。

また、図書館が作成したブックリストを、学校を通じて児童・生徒に配布するなどの連携・協力も行っています。

現在、学校と図書館をつなぐ連絡車を週3便運行し、希望された図書やブックリストなどを配送しています。こうした物流も含め、さらに密な連携に努めます。

① 調べ学習・朝読書などの資料の「一時移管」

「一時移管」とは、市立図書館の蔵書を一時的にその学校図書館の蔵書にするシステムです。期間中は、その学校の児童、生徒は、市立図書館の蔵書を学校図書館の蔵書と同じように借りることができます。子どもの本も、写真集、画集のように一般向けの本も、市立図書館の全ての蔵書で学校図書館をバックアップしています。

	小学校		中学校		計		前年度比※
平成26年度	17校	6,444冊	9校	2,840冊	26校	9,284冊	92%
平成25年度	18校	6,616冊	9校	3,564冊	27校	10,180冊	117%
平成24年度	18校	6,255冊	8校	2,451冊	26校	8,706冊	116%

小学校名	件数	冊数	小学校名	件数	冊数	中学校名	件数	冊数
多摩第一	5	203	西落合	18	693	多摩	12	218
多摩第二	4	123	大松台	6	135	東愛宕	3	23
多摩第三	26	1,745	諏訪	26	664	和田	4	22
連光寺	18	799	永山	14	423	諏訪	10	100
北諏訪	3	108	瓜生	26	538	聖ヶ丘	20	695
東寺方	9	359	東落合	2	49	鶴牧	8	376
西愛宕	6	94	貝取	13	292	多摩永山	18	961
南鶴牧	-	-	豊ヶ丘	9	171	落合	4	259
聖ヶ丘	2	30	愛和	1	18	青陵	6	186
			合計	188	6,444	合計	85	2,840

② 学校図書館司書カードでの貸出

貸出冊数 6,846冊

調べもの、選書の比較検討など、学校図書館司書が業務で必要な資料を、専用のカードで借りることができます。

③ 図書の配布会

学校数 12校 732冊 児童館・学童クラブ、保育園 7施設 508冊

図書館で複本調整を行った除籍図書、図書館に寄贈された図書などを、配布会を開いて学校図書館等に差し上げ有効活用に努めました。

④ その他、学校・学校図書館への支援

- ・学校図書館が購入した図書データの登録 週1回
- ・寄贈等で学校図書館が蔵書登録を希望する図書の書誌データの登録
- ・教育部教育指導課と共同で学校図書館システム研修等を実施
- ・新任の学校図書館司書を対象とした操作研修
- ・学校図書館システムのセキュリティ等全般的な管理及び操作についての質問対応や障害発生時の対応
- ・学校図書館司書研修会への参加

⑤ 図書館訪問（小学2年生対象）

“読むことを学習し、一人読みを始める年齢”といわれる小学2年生にクラス単位で図書館を訪問してもらい、図書館の見学、図書館の利用案内を行うとともに、クイズや大型紙芝居（絵本）の読み聞かせを通して本の楽しさを伝えています。

図書館訪問実施状況

期日	学校名	クラス数	人数	担当館
5月29日	北諏訪小学校	3クラス	71人	永山図書館
6月12日	永山小学校	3クラス	77人	永山図書館
6月24日	多摩第二小学校	2クラス	70人	東寺方図書館
6月26日	多摩第一小学校	4クラス	134人	関戸図書館
7月1日	多摩第二小学校	2クラス	70人	東寺方図書館
7月15日	愛和小学校	1クラス	25人	東寺方図書館
9月25日	諏訪小学校	3クラス	40人	永山図書館
10月2日	多摩第三小学校	2クラス	59人	永山図書館
10月20日	南鶴牧小学校	3クラス	96人	唐木田図書館
10月21日	西落合小学校	3クラス	75人	図書館本館
10月23日	貝取小学校	2クラス	60人	豊ヶ丘図書館
11月13日	東寺方小学校	3クラス	83人	関戸図書館
11月27日	連光寺小学校	2クラス	68人	聖ヶ丘図書館
12月1日	大松台小学校	3クラス	89人	唐木田図書館
12月4日	聖ヶ丘小学校	2クラス	35人	聖ヶ丘図書館
12月4日	西愛宕小学校	1クラス	14人	永山図書館
12月11日	東落合小学校	2クラス	61人	豊ヶ丘図書館
1月29日	瓜生小学校	2クラス	48人	永山図書館
合計	18回（17校）	43クラス	1,175人	

⑥ 総合学習等での図書館見学など

期日	学校名	学年	人数	担当館	内容
6月16日	別所小学校※	2年生	60人	唐木田図書館	図書館見学

※八王子市公立小学校

⑦ 中学生職場体験

次の目的が達成できるよう、中学1・2年生の職場体験を受け入れています。

ア 地域の人との「出会い・ふれあい」を大切にし、思いやりの心を養う。

イ 実際に働き、仕事について学び、マナーや礼儀作法などの社会性を身につける。

ウ 職場での体験を通して多くのことを感じ、新しい自己発見・自己理解をする機会とする。

学校名	期間	担当館別受入れ人数							合計
		本館	東寺方	豊ヶ丘	関戸	聖ヶ丘	永山	唐木田	
多摩中学校	6/9～6/13	2人	-	-	2人	-	2人	-	6人
多摩中学校(支援学級)	7/22～7/25	-	-	-	1人	-	-	-	1人
東愛宕中学校	2/2～2/6	2人	2人	-	-	-	-	-	4人
和田中学校	10/27～10/31	2人	2人	-	-	-	2人	-	6人
諏訪中学校	11/5～11/7	2人	-	-	2人	3人	2人	-	9人
聖ヶ丘中学校	2/3～2/5	-	-	-	2人	2人	-	-	4人
鶴牧中学校	9/30～10/2	2人	-	2人	-	-	2人	2人	8人
多摩永山中学校	11/25～11/28	-	-	-	-	-	2人	2人	4人
落合中学校	1/19～1/23	2人	-	2人	-	-	-	2人	6人
落合中学校(支援学級)	12/3～12/5	1人	-	-	-	-	-	-	1人
青陵中学校	9/9～9/11	2人	-	2人	-	-	-	2人	6人
合計		15人	4人	6人	7人	5人	10人	8人	55人

(5) 子どもや子どもの本に関わる大人のための講座

子どもと本の出会いを応援する人、子どもの本に関連した活動をしている人、子どもの本が好きな人たちのために、講座や研修会を開きました。

回	名称	講師	参加者	実施日	会場
1	はじめてのよみかかせ<初心者向け>	図書館職員	30人	平成26年7月1日(火)	ベルブ永山講座室
2	読み聞かせボランティア 技術力アップ講座第1回 ピーターラビットの世界と ビアトリス・ポターの人生について	市村久子氏	31人	平成26年11月12日(水)	本館講座室
3	読み聞かせボランティア 技術力アップ講座第2回 ～かがくはみんなのまわりに・・・ 「かがくの本をおはなし会へ」～	伊沢尚子氏	29人	平成26年12月3日(水)	本館講座室

(6) 市民との協働の活動など

図書館では、地域の催しで市民ボランティアとおはなし会を開催するなど、様々な機会をとりえて市民との協働に取り組んでいます。

- **関戸公民館保育室あかちゃんおはなし会（協力：おはなし会ボランティア）**
 関戸公民館事業（保育室開放デー）におけるおはなし会
 実施日……平成26年7月16日（水）、平成27年2月4日（水）
 会 場……関戸公民館保育室
 内 容……わらべうた、絵本のよみきかせなど
 参加者……7月16日 乳児15人、大人15人 2月4日 乳児24人、大人23人
- **子どもが好きな昔話をおとなが聞く会（主催：つくしんぼ文庫）【教育委員会後援】**
 実施日……平成26年7月27日（日）
 会 場……ひじり館会議室
 内 容……子どもたちに語っている昔話、創作物語、詩などをひろく大人の方々に鑑賞してもらう
 参加者……29人
- **ひじり館こども夏まつりおたのしみおはなし会（協力：つくしんぼ文庫、都立永山高等学校、聖ヶ丘学童クラブ、連光寺児童館）**
 ひじり館こども夏まつりに聖ヶ丘図書館が地域の子どもの対象にして開催
 実施日……平成26年8月23日（土）
 会 場……ひじり館ホール
 内 容……語り、特大絵本、わらべうた、うた、工作
 参加者……31人
- **秋色おはなし会（多摩おはなしの会、おはなしの会胡桃、おはなしどんぐり、つくしんぼ文庫、図書館の協働）**
 永山フェスティバルの中での、親子で「おはなしの世界」を体験する催し
 実施日……平成26年9月20日（土）
 会 場……ベルブ永山視聴覚室
 内 容……プログラム
 1部 特大絵本『びよ〜ん』
 わらべうた「じーかいてぽん」「ぼうずぼうず」「めんめんすーすー」
 布あそび「ちゅっちゅこっこ」「にぎりぼっちり」
 「うえからしたから」
 特大紙芝居『みんなでぽん』
 2部 てあそび「メアリーさんとブラウンさん」
 おはなし「とりのみじい」
 てあそび「かたどんひじどん」
 おはなし「おおかみと七ひきの子やぎ」
 特大絵本『よかったね、ネッドくん』
 わらべうた「花づくし」
 参加者……1部 58人、2部 44人
- **東寺方秋まつり（協力：パネルシアターサークルきらきら、おはなしのいす）**
 東寺方複合施設（児童館・福祉館）合同の催しにおいておはなし会を開催
 実施日……平成26年10月25日（土）
 会 場……福祉館ホール
 内 容……特大絵本、絵本、パネルシアター
 参加者……100人

- **東寺方児童館における赤ちゃんおはなし会（主催：東寺方児童館）**
東寺方児童館事業の幼児の時間「よちよち」におけるおはなし会
実施日……平成26年11月5日（水）、平成27年2月18日（水）
会 場……東寺方児童館
内 容……わらべうた、絵本の読み聞かせなど
参加者……11月5日 幼児9人、大人11人（うち民生委員2人）
2月18日 幼児6人、大人6人

- **のびのび豊ヶ丘まつり図書館おはなし会（協力：読み聞かせボランティア）**
豊ヶ丘複合施設（児童館・福祉館）合同の催しにおいて、おはなし会を開催
実施日……平成26年11月22日（土）
会 場……児童館プレイルーム
内 容……絵本、わらべうた、紙芝居、特大絵本
参加者……幼児1人（1歳児）、小学生6人、大人21人

- **第27回文庫展―子どもと本の広場―（主催：多摩市文庫連絡協議会） 【教育委員会後援】**
子どもの読書環境を整備し、絵本の原画のもつ芸術性を間近で鑑賞できる機会を提供し、
作者が絵本にこめた想いを知ることで創造力、思考力、社会性を高め、子どもに本のすば
らしさを伝えることを目的に開催。
実施日……平成27年2月21日（土）～25日（水）
会 場……永山公民館
内 容 ・ 原画展（ひろかわさえこ氏絵本 同時展示 平和をテーマにした絵本）
2月22日～25日
 - ・ 講演会「そこに絵本があったから」ひろかわさえこ氏 2月22日
 - ・ 文庫の展示、図書館子ども読書支援サービス・学校図書館の紹介
2月21日～24日
 - ・ 図書館職員によるおはなし会 2月21日
 - ・ フェルトでちくちくタペストリー 2月21日～24日
 - ・ 園児向けおはなし会 2月23日～25日
 - ・ むかしあそびをしよう 2月24日

(7) 図書館が発行する子どもの本の案内など

No.	冊子名	対象	内容	26年度の発行	配布方法
1	『よんでみよう』 1年生～6年生	小学生 (各学年)	学年ごとに図書館がおすすめする本を20冊ずつ紹介	1～3年 各2,500部 4～6年 各2,000部 計13,500部	市内の公立小学校を通じて 春に児童に配布 ※希望者には図書館窓口でもお渡ししています
2	『なつやすみに これよんで！』 (1.2.3年生用) 『夏休みに これ読んで！』 (4.5.6年生用)	小学生 (各学年)	低学年、高学年ごとに図書館が選んだ本を紹介	低学年、高学年毎に 4,200部 計8,400部	市内の公立小学校を通じて□ 夏休み前に児童に配布 ※希望者には図書館窓口でもお渡ししています

No.	冊子名	対象	内容	26年度の発行	配布方法
3	『絵本はともだち ～赤ちゃんといっしょ に楽しむ絵本～』	赤ちゃんの 保護者	赤ちゃん向けの絵本の中か ら、7つのテーマに沿った 絵本27冊を紹介したリスト	発行なし 平成22年度 版を配布	絵本かたりかけ事業で配布 ※希望者には図書館窓口で お渡ししています
4	『赤ちゃんから 絵本を』	赤ちゃんの 保護者	0歳からの2歳までの発達に 合せた絵本の選び方のガイ ドブック。 わらべうたも掲載	4,000部	絵本かたりかけ事業で配布 ※希望者には図書館窓口で もお渡ししています
5	『多摩市立図書館 がおすすめする絵 本のリスト』	幼児・児童 の保護者	幼児・児童向けの絵本のリス ト、対象年齢の目安と簡 単な内容紹介	300部	希望者には図書館窓口でも お渡ししています



1. よんでみよう1年生～6年生



2. なつやすみにこれよんで!



3. 絵本はともだち
～赤ちゃんといっしょに楽しむ絵本～



4. 赤ちゃんから絵本を



5. 多摩市立図書館がおすすめする絵本のリスト

(8) 図書館が所有する資料など

① 布の絵本（貸出可）

市民ボランティア団体「布の絵本サークル ピエロ」に制作を依頼し、購入しました。
平成26年度の利用 472件（布の絵本サークル ピエロ制作以外も含む）

② 行事・おはなし会用機材（貸出可）

パネルシアター、紙芝居舞台などの小道具を、多摩市民に対する多摩市内の催しに使用
する団体（児童館、保育園、学校、文庫、市民団体）に貸出しています。
平成26年度の利用 21件

6 障がい者サービス

- ・ すべての人の読書を保障するために
- ・ 音訳者・点訳者・宅配ボランティアとの協働によるサービスを実現
- ・ DAISY（デージー）図書・雑誌の作製と普及
- ・ てんじ付資料（点字絵本）による、点字の普及
- ・ 「ふじゆうってなに」コーナー設置（永山）による、児童への「障がい」についての啓発

図書館に来館することが困難な方や一般の出版物をそのまま利用することが困難な方の読書要求に応じていくことを目的として、国際障害者年の昭和56(1981)年からサービスを始めました。平成7年に開館した聖ヶ丘図書館には対面朗読室と録音室を、平成23年に開館した唐木田図書館には対面朗読室をそれぞれ整備しました。

平成9年に開館した永山図書館は、駅前の立地を生かし、障がい者サービスの拠点館として位置付けられました。

希望図書の録音図書（テープ、デージー）、点字図書、点字絵本など作製し貸出サービスを行うほか、対面朗読、宅配などを行っています。また、音訳者の育成を図るため、複数年おきに講習会も行っています。

(1) 録音図書・雑誌（テープ、デージー）及び点字図書の作製、提供

利用者がリクエストされた本の録音図書を所蔵していない場合は、全国の図書館の蔵書を調べ所蔵している図書館などがあれば借用し、提供します。どこの図書館や施設でも所蔵していない場合は、図書館に登録している音訳者に音訳を依頼し作製しています。平成26年9月から国立国会図書館の視覚障害者等用データベースに、作製したデージー図書、雑誌のデータの提供を開始しました。国立国会図書館やサピエ図書館を通じ、全国の図書館や施設はもとより個人利用者にもダウンロードやストリーミングにて利用されています。

また、点訳用パソコンを導入し、市内で活動する点訳者による点字図書・点字絵本も作製しています。

※ 資料の作製状況については、P.24「障がい者用資料」をご覧ください

(2) 対面朗読サービス

視覚障がい者の方を対象に、利用者が希望する図書館資料を音訳者が対面式で音訳するサービスです。

(3) 視覚等障がい者用情報機器

視覚等の障がいがある方の読書を支援するため、合成音声ソフトを導入したパソコンや、点字ディスプレイ、点字プリンタ、音声拡大読書器、デージー再生機、拡大読書器などの情報機器を主に永山図書館に設置しています。パソコンではインターネットに接続でき、音声読書ソフト（My Book III）などを利用できます。平成25年度に機器を入れ替え、貸出用のデージー再生機の台数を増やしたほか、関戸図書館にも携帯型の拡大読書器を設置しました。

(4) 宅配サービス

図書館に来館することが困難な利用者が希望する図書などを宅配サービスボランティアの方が、自宅へ届け、回収するサービスです。平成26年度は高齢者施設に入居されている方からの申し込みが複数あり、利用が増加しました。

※このサービスを受けることができるのは、市内に在住・在勤・在学の方です。

※宅配できる地域は市内のみです。

(5) 過去5年間のサービス実績の推移

①録音図書・雑誌等障がい者サービス利用状況

障がい者サービスを利用されている方は、窓口や図書館ホームページでの受付のほか、電話、ファクシミリでの受付もご利用になれます。

障がい者サービス利用者向けの録音図書（テープ、デイジー）、点字図書については全国レベルでの相互貸借が行われています。

			平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
資料の利用	録音図書	テープ図書	貸出件数	328	115	80	15	43
			借用件数	66	69	15	68	293
			計	394	184	95	83	336
		デイジー図書	貸出件数	371	408	405	454	515
			借用件数	891	1,023	1,434	2,125	2,134
			計	1,262	1,431	1,839	2,579	2,649
	録音雑誌	テープ雑誌	貸出件数	265	218	221	68	56
			借用件数	210	192	81	17	0
			計	475	422	302	85	56
		デイジー雑誌	貸出件数	268	311	524	675	727
			借用件数	186	226	331	371	421
			計	454	537	855	1,046	1,148
点字資料	点字図書	貸出件数	8	6	3	2	2	
		借用件数	9	5	6	5	6	
		計	17	11	9	7	8	
行政協力員	対面朗読	実施時間	804	920	907	841	709	
		実施回数	406	460	454	421	354	
ボランティア	宅配	実施回数	22	52	56	58	98	

②国立国会図書館視覚障害者等用データベース利用状況

国立国会図書館の視覚障害者等用データ収集事業に対し、多摩市が作成したデイジー資料のデータを提供しています。提供したデータは国立国会図書館やサピエ図書館の登録利用者にダウンロードやストリーミングで利用されています。データの提供は平成26年9月より開始しました。

		平成26年度
デイジー図書	提供件数（タイトル）	77
	ダウンロード・ストリーミング件数	1,404
デイジー雑誌	提供件数（タイトル）	5
	ダウンロード・ストリーミング件数	38

7 展示・行事・広報

図書館や図書に親しんでもらうことなどを目的として、各コーナーの設置や本の展示、各種の事業を開催しています。

(1) 主な企画展示

ティーンズコーナーやシニアコーナー、また本館の資格・スキルアップコーナーなどを設けているほか、各館でテーマに沿って一定期間図書の展示をしています。

① へなそうるのへや

多摩市に暮らした子どもの本の作家渡辺茂男さんの著書等を紹介するコーナーとして、平成 26 年 4 月 23 日「子ども読書の日」に本館児童研究室内に設置しました。

渡辺茂男さんは、この多摩市のご自宅でたくさんの物語を書き、欧米児童書の翻訳をされました。ご家族より多摩市の子どもたちのためにと茂男さんの著書等の寄贈がありました。

26 年度には、このコーナーで 2 回の企画展示を行いました。

ア 児童書と翻訳（平成 26 年 7 月 19 日～8 月 31 日）

渡辺茂男さんが、翻訳を手掛け、日本にたくさんの外国の本を広めたことから、翻訳について書かれた本や、原文と日本語に訳された本と一緒に並べる等の展示を行いました。同時に翻訳について解説するパネルも展示しました。

イ へなそうるの時代（平成 26 年 10 月 27 日～11 月 30 日）

渡辺茂男さんが多摩市に引っ越してきた昭和 40 年代を中心に、当時の多摩市の様子や時代と作品の関わりなどを資料で紹介しました。

② 新選組（平成 26 年 12 月 11 日～12 月 28 日）

新選組が幕末の動乱の表舞台に立つきっかけとなった「池田屋事件」の発生からちょうど 150 年の節目の年にあたることから、多摩にゆかりの深い近藤勇や土方歳三を中心にした新選組関係資料の展示を行いました。

③ 多摩の今昔

本館 1 月の一般企画展示「昭和史」と連動し、同月上半期にミニ企画展示「多摩の今昔」を開催しました。本の展示に合わせ、1 階の廊下でミニ写真展も行いました。年表と写真で、多摩市の戦前、戦中の様子から戦後、ニュータウン期への移り変りの様子を紹介しました。

④ 「開発」から「再生」へ ～多摩ニュータウンの再生に向けて～

（平成 27 年 2 月 3 日～3 月 1 日）

多摩ニュータウン計画がスタートした昭和 40（1965）年から 50 年が経過し、現在、再生に向けた取り組みが始まっています。ここでは資料の紹介と多摩ニュータウン再生関連のパネルの展示を行いました。

⑤ 永山公民館ベルブゼミ「聞くことの大切さ」～多摩の「財産」(ひと)で地域をつなぐ～連携企画展示

1月25日(日)に関戸公民館第3学習室で開催された作家・塩野米松氏の講演会に関連し、同氏の著作のほか、聞き書き、オーラルヒストリーに関連した著作を集め、事前に関戸図書館でミニ展示を行うとともに、当日会場で展示、紹介しました。展示資料を掲載したブックリストを作成し、講座の来館者や講座の参加者に配布しました。展示資料、ブックリストは、同じテーマで2月末～3月末に開催されたベルブゼミ連続講座でも活用してもらいました。

⑥ シンポジウム「食べ物の大切さ「もったいない」から考えよう！」連携企画

10月12日(日)に永山公民館ベルブホールにて、多摩市・多摩市教育委員会主催、多摩市消費者団体等連絡会協力のシンポジウム「食べ物の大切さ「もったいない」から考えよう！」が開催されました。連携企画として、ホールロビーに資料を案内する看板を設置し、永山図書館内で関連資料の企画展示と貸出を行いました。また、展示資料を案内するチラシを作成し、入口で参加者に配布しました。来場者数は122名。

(2) 館内行事 講座・講習会

※子ども関連の行事・講座は「Ⅲ-5 子どもへのサービス」をご覧ください

① 点訳・音訳研修会

録音図書や点字図書の作成や対面朗読に関わる音訳者、点訳者の育成講習会や音訳技術の向上を目的とする研修会を開催しています。

「多摩市立図書館障がい者サービス音訳者研修会 全2回」

研修会テーマ「音訳技術の向上 「校正について」

実施日…平成27年2月12日(木)午後1時～4時

平成27年2月26日(木)午後1時～4時

会場…永山図書館

講師…松本久美子氏 朝日カルチャーセンターの音訳講座をはじめ、各地の図書館、社会福祉協議会等が主催する音訳講座の講師を数多く務める。

参加者…29人(1回目15人/2回目14人)

② 関戸図書館活動室、本館講座室・活動室の利用

読書に関連した団体は、学習場所として関戸図書館活動室、多摩市立図書館(本館)講座室を利用できます(平成20年3月から)。

図書館支援の活動をしている団体は、本館活動室も利用できます。

関戸図書館活動室の利用

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
回数	135回	117回	115回	103回	126回
利用団体数	17団体	17団体	17団体	9団体	10団体
利用人数	1,762人	1,658人	1,466人	1,200人	1,641人

多摩市立図書館（本館）講座室・活動室の利用

		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
講座室	回数	110 回	98 回	93 回	102 回	81 回
	利用団体数	12 団体	7 団体	6 団体	6 団体	6 団体
	利用人数	1,460 人	1,540 人	1,046 人	1,459 人	1,276 人
活動室	回数	86 回	78 回	152 回	149 回	164 回
	利用団体数	9 団体	5 団体	7 団体	8 団体	10 団体
	利用人数	329 人	328 人	509 人	630 人	647 人

③ 私が薦める本！ TAMAICHI in 多摩市立図書館 ～読書週間企画～

読書週間企画のひとつとして、読書のきっかけとなるよう市民参加により実施しました。

対象：おおむね中学生以上

期間：平成 26 年 10 月 20 日(月)～11 月 30 日(日)

内容：平成 26 年 1 月以降、図書館から借りて読んだ本の中から「私が薦める本」を選び、その理由と共に投票用紙に記入し投票してもらいました。

投票数：83 票

結果： 3 票入った本が 1 冊、2 票だった本が 2 冊、1 票だった本が 76 冊

(3) 広報

① 図書館報「やまばと通信」

内容：図書館のサービス、本の紹介、主催事業のお知らせなどを掲載しています。また「声のやまばと通信」（録音資料）を作成し、障がい者サービス利用者に郵送・配布しています。

平成 26 年度の発行：6 回（5 月、7 月、9 月、11 月、1 月、3 月）

② 図書館ホームページ

平成 18 年 3 月から開設している図書館の公式ホームページです。

蔵書の検索・予約、貸出・予約状況の照会、図書の新着案内、利用案内、行事のお知らせ、障がい者サービス、こどものページ等を掲載しています。

- ・ ホームページアドレス <http://www.library.tama.tokyo.jp/>
- ・ 携帯電話向けサイト <http://www.library.tama.tokyo.jp/i/>

③ 利用者懇談会

利用者懇談会を開催し図書館の利用方法や開館時間、サービスなどについて意見を伺いました。

実施日…平成 27 年 3 月 8 日（日）午後 2 時～4 時

会場…図書館本館講座室

参加者…8 人

④ たま広報

読書週間に合わせ、平成26年10月20日号1面に特集記事「読書を通じて新たな出会いを！」を掲載しました。

たま

10月20日

1234号

平成26年

人口と世帯数 10月1日現在住民基本台帳調べ(内外国人住民)

人口(人)	男(人)	女(人)	世帯
147,582(2,000)	72,489	75,110	68,521
世帯	37,288		39,988

今号のトピックス

- ★介護予防ボランティアポイント事業がスタート！…2面
- ★ハロキティ40周年記念イベント…5面

発行所 多摩市 平220-8585 東京都多摩市関戸6-12-1
 印刷 印刷局 042(273)1111
 定価への請求(ファクス)042(238)3311
 定価への請求(メール)以下記事ホームページ
 ご利用ください
 印刷局ホームページ <http://www.city.tama.lg.jp/>

10月27日～11月9日は読書週間です

読書を通じて 新たな出会いを！

▷問い合わせ 図書館本館 ☎(373)7955

1冊の本がきっかけとなり、人との出会いが生まれ、新たな活動につながっていきます。図書館では、皆さんがたくさんの物語に出会えるよう、さまざまなきっかけづくりをしています！

“へなそうる”に会いにこよう！

多摩丘陵をまわうちに生まれた児童書「もりのへなそうる」(徳田裕子)の著者である渡辺茂男氏と、その長男の渡辺茂太郎氏(メルボルンこども文庫主宰)の寄書を紹介するコーナーとして「へなそうるのへや」が今年4月に開設しました。ここでは、親太氏から

寄贈していただいた茂男氏の寄書や、執筆活動に使っていた机なども展示しています。

「もりのへなそうる」ほどこころよくなる、多読の習慣をほうじつとさせる作品です。あなたも本の海にいるあなたもへなそうるに会いにきませんか？

広がる！ 読書活動！！

読書をきっかけとして、友達をつくり、楽しいコミュニティーの場になることを目指しています！

- おはなし会
図書館で活動している市民グループが行うおはなし会が、市内の書店に飛び出しました！本の読み聞かせや紹介、わらべうたや手遊びなどを行っています。
- 本をきっかけに人がつながる場所
永山にある「すずめの学校」は、個人宅の離れを改装し、予約制で読書活動の場を提供しています。自分が属する本を1冊寄贈することが入会の約束のため、ここにはさまざまな種類の本が集まっています。

企画展示「へなそうるの時代」

平成26年10月27日～11月30日

「もりのへなそうる」が誕生した昭和40年代の多摩市の様子や、「エルマーのぼうけん」や「しょうぼうじどうしゃじぶた」で有名な渡辺茂男氏の作品と多摩市との関わり、その時代に花開いた児童文学についての本やパネルを、「へなそうるのへや」に展示します。

▷場所 図書館本館こどもとよしつ内
▷時間 平日午前9時30分～午後6時、土・日曜午前9時30分～午後5時(休館日＝第一木曜日、祝・休日)

ジャンルを越えてつながろう！

第2回 TAMAICHI in 多摩市立図書館
私が薦める本！～読書週間企画～

昨年に引き続き、皆さんの「今年、図書館から借りて読んだお薦めの本」を募集します。図書館全館に投票用紙と投票箱を設置し、投票数が多かった本を多摩市で一番お薦めの本として、小冊子「TAMAICHI」で公表します。ぜひ参加してください！

▷参加方法 11月30日までに、投票用紙にお薦めの本のタイトル・著者名・選んだ理由を記入し、各館の投票箱へ
※ジャンル、出版年は不同
※結果の発表は図書館ホームページ等で公表

結果発表！！

第1回の結果を一部紹介！
「なぜ、キミは上司に好かれられないのか」(須田健)、「うちの3姉妹」(松本ひらつ)、「図書館戦争」(有川浩)、「坂の上の雲」(司馬遼太郎)…など！

「人の集うところに本があるまち」を目指します！

市は、読書活動を通して市内各所で人づくり、地域づくりが盛み、社会活動がより活発になり、新しい公共のまちづくりが実現することを目指しています。多摩市読書活動振興計画策定委員会を設置し、「多摩市読書活動振興計画」を策定中です。

「多摩市読書活動振興計画」4つの基本方針

1. 読書活動の場の整備
2. 本を通じた交流イベントの開催
3. 読書活動を支える人材の育成
4. 読書活動の基盤となる市立図書館の取り組み

【各館の展示一覧】

館	展示	内容	4月	5月	6月	7月
本館	一般企画展示	季節や時事・話題になっていることなど	私のイチオシ！(25年度職場体験中学生作成POP)	散歩日和	食育	世界で活躍日本人
	ミニ企画展示	2週間ごとにテーマを設定して展示	新生活スタート	園芸を始めよう	雨を楽しむ	海がよんでいる
			プロフェッショナルの力技	園芸を始めよう	サッカー2014世界観戦中	山
	ティーンズ展示	数か月ごとにテーマを設定	「働く」とは		はじめの一步	
こども図書室	子ども向けの季節やテーマの本を展示	のはら	そとへでてみよう	おうさまおひめさま	そら	
東寺方	一般	季節や時事・話題になっていることなどをテーマにして本を展示	わくわくドキドキ	旅～昔の旅・今の旅～	食育	大人のたしなみ
	児童	季節や子どもに興味や関心を持たれそうなテーマに基づき、絵本を中心に展示	はる	ぼうけん	かえる	かみなり
豊ヶ丘	一般	季節や時事・話題になっていることなどをテーマにして本を展示	工夫生活	一枚の思い出カメラ活用術	食育	エンジョイ・サマー
	児童	おはなし会のテーマにそって子どもの本を展示	おでかけしよう	のりもの	あめとくも	なつ
関戸	一般	季節や時事・話題になっていること、課題解決につながるテーマをとりあげて展示	こんな本はいかがですか	緑をたのしむ	地方食・郷土料理	世界の中の日本
	ミニ展示(随時)	ニュースや地域のイベント・催事に関連する本の展示とチラシ等の配布、パブリックコメント	ガーデニング&ブリザードフラワー	「こどもの日」など	「TAMA女が男とともに生きるフェスティバル」など	朝顔市、海外安全渡航情報、清祥協など
	児童	季節や子どもに興味や関心を持たれそうなテーマに基づき、絵本を中心に展示	ともだち	おかあさんとおとうさん	げんきなやさいたち	おつきさまおほしさま
聖ヶ丘	一般	季節や時事・話題になっていることなどをテーマにして本を展示	元気になる本	『ありがとう』のかたち	食育	歩く-はやさをかえてみる-
	児童	おはなし会のテーマにそって子どもの本を展示	いろんないろ	かぞく	しょくいく	うみ
永山	一般	この他、防災(震災)、戦争、多言語など時事的なテーマ及びイベントに対応した小展示を企画	はじめる!	散歩	食で育むみんなの健康	東北はおもしろい
	児童	おはなし会のテーマにそって子どもの本を展示	おやつ	とり	おいしいね	お月さまお星さま
		埋もれている本を展示し、資料の利用促進を図る。季節、授業、日常のできごとを中心に設定する。	はじまりはじまり	昆虫	人の体	自由
唐木田	一般	季節、時事、多摩にまつわる本を中心に企画	Let's O活	おとなりさんの文学	全力応援! FIFAワールドカップ	ふらっと夏旅
	児童	季節や話題になっていることなどをテーマにして本を展示	はる、みつけ!	わたなべしげおさんとこどものほん/どれにのってく?	このほんかいただいれ?	なつやすみだ!(「にほんをし」なつにびった「チャレンジ」)
	ティーンズ	常設の展示コーナーのほか、スタッフいちおし、数か月ごとにテーマを設定したコーナーがある	常設展示			
		学校生活なんて「退屈なものだ」と思ってたら意外とそうでもなかった件	はじめよう			BATTLE

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
夏をのりきる	防災	職員のおすすめ本	戦国アラカルト 〔負け組・陰〕	「子供の人権」 人権月間にちなんで	昭和史	劇	大人の絵本
国語の教科書に出てくる本 (平和・戦争)	老いと健康	体を動かす	なつかしのベストセラー	和のこころ	多摩の今昔	予防	本と子をむすぶ
エネルギーと環境	日本の伝統 (身近な和)	音	秋を楽しむ	神社&仏閣	「暖」	大人も工作	断捨離
いるの？ いないの？ 伝説の生き物	さあ、冒険だ！	ミステリー		SF		願いをかなえよう	
なつといえ ば？	うさぎ	のりもの	さむくなってきたね	おかし	しろいもの	いたずらして るのはだれ？	ねこのおはなし
山～その魅力 と先人の苦闘 と～	秋の楽しみ	日本の神様	城	夢を叶える	笑う門には福来る	チョコレート	子どもの春・ 大人の春
ふね	まほう	あかり	おいしいもの	おくりもの	“愛と勇気の” むかしばなし	ゆきだるま	あいさつ できるかな
記憶	山岳文学（古典 から新作まで）	秋を愉しむ	追憶	整	お金の話	あったか生活	リフレッシュ
さかな	つき・ほし	みんな大好き！ 音の世界	うたおう・お どろう	クリスマス& ハッピー ニューイヤー	ねむる	ゆき と こお り	やくそく
赤毛のアン	哲学は好き ですか	なるほどエコ 生活	1123いい 夫婦ベスト カップルのつ くり方	「相続・遺 言」とその周 辺	英語で紹介する 日本	写真が伝える もの	年金
関戸町名の由来、インフルエンザなど	日野市のゴミ処理施設、『東京都衛生行政史』など	多摩川ウォーキングなど	VITAで開催される写真展、講演会など	衆議院議員選挙、障害者福祉計画など	塩野米松さんの本、陳舜臣さんの本など	税金、確定申告など	松谷みよ子さんの本、東日本大震災など
のりものの本	かぜ	なぞとふしぎ	どんぐり	クリスマス	ふゆをたのしもう！	ひかり	みじかなともだち いぬとねこ
夏の風物詩	天災・防災	やる気スイッチ	図書館名画座へようこそ	しきたり・礼儀座法	歴史・時代小説の愉しみ	書道	学び・育む
むし	おつきみ	おいしいもの	たんけん	ふゆのおはなし	おしょうがつ	ぼっかぼか	はるですよ～
怖～い話	生きがい	未知の世界のトビラをひらく	大人の科学	団地に住む。	育てる	病気になるっても！	自然と暮らす
川と海	こわい話	タイムスリップ	実りの秋	ねこ	へんしん	春よ来い	ぼかぼか
研究	地球・天気 地震	芸術	ひみつ	世界	日本語・ことば	動物	伝記
忘れないで	三大文学賞 とってなくても 大人気	電車で秋散歩	名作ズバリ！ 受賞作	行く年 来る年	年代別 気になる本 あります	スタッフ おすすめの本	〇〇でも きっと大丈夫
「ろうりのほん」 (「のほん」)	スポーツ だいすき	おおきくなったらなんになる？	どくしょのあき	ワクワクの冬	ふくまねき	ふゆとあそぼう	わたしの おきにいり
「スタッフいちおし」「ティーンズによるティーンズのためのオススメ本」「今さら聞けない〇〇」							
マンガ・ラノベ 指南書	コレ、笑える	働くということ	文学賞	イラストレーターで本あつめてみました	がんばれ受験生	映画化・ドラマ化された名作の 真実を探れ！ (中学生が作成)	スタッフオススメ 第2弾POP総選挙

8 市民と図書館 ー図書館活動を支える人たちー

様々なボランティアのご協力で、より豊かな図書館サービスを提供できています。

(1) おはなし会

(平成27年3月31日現在)

団体名等	活動日	活動時間	活動場所
おはなしシュッポッポ	第1 水曜日	午後3時～	本館
	第2 日曜日	午前11時～	
おはなしのいす	第3 日曜日	午前11時～	
紙芝居サークル おもちやばこ	第4 水曜日	午後3時～	
コアラ文庫	第4 金曜日	午前11時～	
ひよこの会有志	第1・3 水曜日	午前11時～	東寺方図書館
おはなしのいす	6・11・3月を除く第4土曜日	午後2時30分～	
パネルシアターサークル きらきら	6/28、11/22、3/28	午後2時30分～	
あかちゃんおはなし会ボランティア	第3 金曜日	午前10時30分～	豊ヶ丘図書館
おはなしチャチャチャ	第2 水曜日	午後3時～	
個人ボランティア (2名)	第3 水曜日	午後3時～	
	第4 水曜日	午前10時～	
あかちゃんおはなし会ボランティア	第3 火曜日	午前11時～	関戸図書館
The Witches	第5 水曜日	午後3時～	
多摩おはなしの会	第3 水曜日	午後3時～	
	第4 水曜日	午後3時～	
あかちゃんおはなし会ボランティア	第3 金曜日	午前10時30分～	聖ヶ丘図書館
つくしんぼ文庫	第1・2・4・5 水曜日	①午後3時～②午後3時25分～	
あかちゃんとおそば! ボランティア	第2 月曜日	午前11時～	永山図書館
おはなしぼんぼこ	第2 土曜日	①午前11時～②午後3時～	
なかよし文庫	第4 水曜日	午後3時30分～	
ひなの会	第4 火曜日	午後3時30分～	
延寿ホーム朗読クラブ	第2・4 火曜日	午前10時～11時30分	桜ヶ丘延寿ホーム

(各館内で五十音順)

(2) 絵本かたりかけ事業(3～4か月児健診における絵本セットの配布)

団体名等	活動日	活動時間	活動場所
ひよこの会 (登録者数14人)	第2・4 火曜日	午後0時50分～午後2時15分	健康センター

※詳しくはP. 39「赤ちゃんから絵本に親しむための事業」をご覧ください

(3) 障がい者サービス

- ① 宅配サービス 宅配ボランティア登録者数 5人
- ② 音訳図書、音訳雑誌の作成、対面朗読サービス 行政協力員登録者数 41人
- ③ 点字図書の作成
 - ア 多摩市点字サークル「トータス」
 - イ パソコン点訳サークル「こがめ」
 - ウ 楽譜点訳グループ「カンタービレ」
- ④ その他
 - ア 多摩市音訳グループ「繭」
 - イ NPO法人「DAISY TOKYO」

(4) 地域資料の寄贈

多摩市在住の方や多摩市にゆかりのある方の著作物で、特にご寄贈いただいた本については「たま市民文庫」コーナーを設けて閲覧、貸出を行っています。

(5) 大学との連携

司書資格取得のための実習として中央大学から3人（8月18日～30日）を受入れました。また、「第7回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》」において、下記大学の協力を得ました。

オープニングおはなし会

- ・ 東京都市大学小池情報デザイン研究室開発の「マグボット」（ソーシャルロボット）によるデモンストレーション（出版社から著作権の許可を得た絵本の朗読を含む）を実施
- ・ 恵泉女学園大学 恵話会・KEES

エンディングおはなし会

- ・ 大妻女子大学 図書館サークルOLIVE

(6) その他

読み終わった本やブックカバーなど、たくさんの寄贈をいただいています。また、図書館で貸出している「特大絵本」を楽に持ち帰れるようにと「手提げ袋」を手作りしてくださる方もいます。

これからも、やりがいを持って図書館を支援してくださる方と、そのおかげで図書館をより豊かに使える方の輪を広げるよう努めます。

